



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は3月27日(水) 第2558回 例会 ■

会員卓話 松原重俊地区出向委員長
テーマ；地区出向者報告

※RCレート 3月1日より 1\$ 151円

■ 次週の予定 ■

4月3日(水) 四大祝福 武田昭二国際奉仕委員長
第2559回 ゲスト卓話
4月10日(水) 会員卓話 高坂 誠会長エレクト
第2560回 テーマ；PETS報告

第2557回例会記録 2024年(令和6年)3月13日(水) 晴れ 「四つのテスト」唱和「我等の生業」斉唱

- ・ゲスト紹介 砂川市教育委員会学校再編課 課長 作田 哲也 様
- ・ビジター紹介 本日はいらっしやいません。

て準備を進めているところですが、この度は、学校統合に関わる説明の機会をいただきありがとうございます。

会長報告

会長 沢田 広志

本日はごさいません。

幹事報告

幹事 山内 勝人

本日はごさいません。

委員会報告

本日はごさいません。

例 会

ゲスト卓話

担当 副会長 永森 直弘

ゲスト 作田哲也様紹介

副会長 永森 直弘

本日のゲスト作田哲也様を紹介させていただきます。
作田様は昭和45年11月11日に砂川市にてお生まれになり、現在、53歳です。平成元年3月に滝川高等学校を卒業され、同年4月に砂川市役所に奉職されております。主な職歴は

平成22年4月 建築住宅課 住宅係長
平成26年4月 総務課 契約管財係長
平成30年4月 介護福祉課 課長補佐
令和3年4月 学務課 副審議官
令和4年4月 (新設)学校再編課 課長

ご家族は奥様と娘さんが3人、趣味は家庭菜園でお酒はいける口とのことです。

テーマ 「小中学校の統合について」

砂川市教育委員会
学校再編課

課長 作田 哲也 様

現在、教育委員会（以下、「市教委」。）では学校統合、そして令和8年度の義務教育学校の開校に向け



市教委では、平成30年度から小中学校の適正規模・適正配置の検討を開始し、学校統合に関わる協議・検討については、保護者の代表や学校関係者で構成する砂川市立小中学校統合準備委員会（以下、「準備委員会」。）を進めています。

中学校の統合では、統合準備を進めるうえで事前にアンケート調査を実施し、課題解消に向けた協議、取組みを進めており、指定制服・ジャージの買い替えに係る費用の補助や統合により遠距離通学となることから、スクールバスの運行を開始しました。また、統合については、両校同じ立場であることから、対等的な統合であるということ踏まえ、義務教育学校の開校が目前にあることから、校名は、砂川中学校、校歌や校章、制服などについても砂川中学校のものを使用することで決定しました。

このように、様々な取組みを進めながら中学校の統合を迎えましたが、統合後の様子について中学校に確認したところ『5月の宿泊学習、修学旅行を終えてお互いの距離が縮まり、その後の体育大会ではクラス対抗の協議などを通じてクラスが一致団結したように見受けられた。統合後は、ざわついて落ち着かないものだが、そういった感じが無いようであ

る。』との状況を伺っています。

続いて、小中一貫教育についてですが、小中学校の適正規模・適正配置の検討を進めるうえで、特色ある教育の導入を進めるため併せて検討しています。小中一貫教育は、9年間の義務教育を一貫して行い系統的な教育を目指すとしており、小中一貫教育の成果としては、「中1ギャップの解消」「学力の定着」「児童生徒の規範意識の向上」「自尊感情の高まり」などが言われており、市教委でも、義務教育学校により義務教育9年間を一体的に捉え、指導の一貫性や学びの系統性を重視した教育活動を展開する義務教育を目指すこととしています。

砂川市が目指す義務教育学校では、これまでの小学6年、中学3年という「6-3」の区切りではなく、学習指導面や生活指導面の観点からファースト、セカンド、サードステージとして『4-3-2』の区切りを設定することとしており、小学校段階と中学校段階の段差を少しでも軽減するため、5・6・7年生が1つに括られたステージとなっているのが特徴となっています。

また、ファーストステージでは、これまで同様に45分授業で学級担任制ですが、セカンドステージでは、段差緩和のため授業時間も5年生から50分とし、5・6年生については、一部教科担任制を導入する予定です。

これら小中一貫教育の導入・推進については、校長、教頭などで構成する『砂川市小中一貫教育推進委員会』で協議を進めており、令和6年度以降、教育課程の編成など具体的な検討を進めていく予定です。

義務教育学校開校に向けては、ソフト面、ハード面ともに準備を進めていますが、校名、校歌、校章などについても新しく決めていくこととなり、校名については、子ども達、一般の方に校名候補の公募をかけ、子ども達の投票などを経て『砂川市立砂川学園』として、今回の3月議会に義務教育学校の設置条例として上程し可決されています。校歌については、専門家に依頼することで検討中であり、校章については、現在、砂川中学校の美術部に制作依頼をして進めており、校章が完成した後に校旗の制作へと進めていきます。また、スクールバスの運行については、改めて準備委員会で対象者、経路、停留所などについて検討を進めております。

義務教育学校の建設については、令和4年7月から設計業務を始めており、「子どもワークショップ」や「市民建設ワークショップ」の開催により市民の方の意見を伺いながら基本設計書を策定し、その後、実施設計を進めております。

校舎については、3階建てでファーストステージの普通教室が1階、セカンドステージが2階、サー

ドステージを3階に配置しており、ステージ毎にまとまりを作り、ステージが上がるごとに成長が感じられる施設となっているほか、リビングなどの配置により日常的に異学年の交流が図られるようになっています。

屋内体育館については、メインアリーナとサブアリーナを配置し1～9年生までの授業を行うとともに、現在の部活動にも対応できるものとなっています。

建設工事については、国の補助を受けながら進めることとしており、令和6・7年度の2年間の工事期間を経て令和8年度の開校を目指しているところです。

最後になりますが、義務教育学校開校に向けて、日々、協議・検討を重ねているところでありますが、皆様のご支援・ご理解を賜りながら進めて参りたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

出席報告

委員長 香山 素子

第2557回例会

※在籍数 38名 ※出席規定免除 2名

※本日出席基数 37名 ※本日欠席者数 4名

※本日出席率 89.18%

※本日欠席者 佐藤文優会員、堀江和美会員
吉藤秀邦会員、大橋俊彦会員

ニコニコボックス

※赤平IM都市連合会、ご出席ありがとうございます。
○沢田広志会長

※作田様に卓話をして頂いて。 永森直弘会員

※夫人誕生を頂いて。 飯澤明彦会員

※作田課長、本日は卓話ありがとうございます。

松原重俊会員

※本日は、私の後輩の作田課長をお招きいただき、ありがとうございます。 是枝貴裕会員

※会員誕生、結婚記念を頂きました。

○北谷好文会員

本日のニコニコBOX 18,000円 累計額 1,392,350円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 12,000円/人

本日 0円 累計 373,000円

※ロータリー財団：目標 180\$/人

本日 0\$ 累計 5,090\$

ガバナー月信

QRコード



本号担当：畠山尚之 次号担当：畠山尚之

事務局：砂川パークホテル内 (TEL0125-52-3989)

会長 沢田広志 幹事 山内勝人

欠席届は前日昼迄に北谷好文SAAまで (TEL54-2033・FAX54-2034)